

一般質問(要旨)

つくばエクスプレスの東京延伸は
県議会や関係市と協議しながら
対応していく

飯泉淳議員(自民) 昨年度のTXの乗車人数は一日当たり平均二十七万人を超え、さらに単年度黒字も達成し、東京延伸への期待が高まっている。東京延伸の課題と今後の見通しは。
知事 延伸の課題として、鉄道会社の収支見直し、一千億円の事業費調達、関係自治体の合意などがある。TX関連への更なる投資についての議会や県民の理解も必要。今後、県議会や関係市と協議しながら対応していく。
議員 県内における産業廃棄物の不法投棄は多い。地下への不法投棄を不安視するケースもある。また、廃棄物が残っている未解決事案も多い。未然防止対



利用者が増加しているつくばエクスプレス(TX)

策と未解決事案への対応は。
生活環境部長 未然防止対策のため、発見通報・監視指導体制の強化に加え、県境やICでのパトロールなどを行う。未解決事案へは、市町村や警察と連携し、「棄て得を許さない」との方針のもと、事案解決に取り組む。(ほかに、ゲリラ豪雨などの自然災害への対応、つくば南部地域の基盤整備なども質問)

里山保全の今後の方針は
ガイドラインの制定などを検討し、
全庁的に取り組む

田村けい子議員(公明) 生物多様性の保全という視点に立ち、里山保全の今後の方針について、関係各課の連携による仕組みづくりが必要と考えるが所見を伺う。
知事 生物多様性や里山の保全に対し一貫した総合的な対応が重要になりつつある。今後はガイドラインの制定など様々な取り組みを検討し、関係部局が

連携した全庁的な取り組みとして、より一層効果的な保全に努める。
議員 うつ病対策の充実が望まれる。うつ病の早期発見、早期治療の推進及び認知行動療法の普及について所見を伺う。
保健福祉部長 県広報誌「ひばり」へのうつつチェックリスト掲載や、かかりつけ医への研修を実施してきたが、今後は学校医



里山の保全が重要

など教育関係者への研修も教育庁と連携して行いたい。認知行動療法の専門家養成のため国主催研修会への参加も促していく。(ほかに、新しい県計画におけるつくばの地域づくりの方向性、発達障がい児・者に対する支援策なども質問)

両副知事の
県運営に対する認識と抱負は
県発展のため全力で知事を補佐する

大高伸一議員(自民) 若い上月副知事、女性初の山口副知事には、新たな視点と手腕を活かすことを期待しているが、県運営の認識と抱負を伺う。
上月副知事 国や他県での勤務経験や人脈などを十分に活用し、茨城の発展のため情熱を持って知事を全力で補佐する。
山口副知事 男女がそれぞれの能力を十分発揮できる環境づくりを進めながら、魅力あふれる茨城づくりのため何事にも積極果敢に取り組む知事を補佐していく。
議員 本県は人口に対する医師数が少ないが、盤石な医療体制構築のための医師確保対策は。



子どもが健康やかに育っている県づくり

病院事業管理者 筑波大学から県立中央病院への医師派遣が今年度から開始される。また、医師・看護師のスキルアップにより、モチベーション(意欲)向上と経営改善につながるような方向で医師確保に努めていく。(ほかに、地域ケアシステム、待機児童対策なども質問)

こども福祉医療センターの
建て替えは
総合的な見地から判断

高橋靖議員(自民) 県立水戸養護学校PTAから旧水戸産業技術専門学院跡地での建て替えなどについて要望があった、こども福祉医療センターの整備をどのように進めるのか。
知事 未だ結論は得られていないが、要望も踏まえ、検討委員会の委員とも協議しながら、利用者の信頼に答えられる、より充実した施設とすることを最優先に、整備場所も総合的な見地から判断していく。
議員 県住宅供給公社の破産後、県は百合が丘ニュータウンの環境共生地区や、水戸ニュータウンの今後の土地利用にどう関わっていくのか。



県立こども福祉医療センター

ロケ地を活用した「人が集まる茨城」づくりは
観光客向けにホームページで
ロケ地と周辺観光情報を提供

神達岳志議員(自民) 多数の映画などのロケ地という本県の地域資源を活かすため、フィルムコミッションを交流人口の増加にどうつなげていくのか。
企画部長 話題性のある映画などのロケ地を積極的に誘致し、HPでロケ地と周辺観光情報を提供するほか、本県ロケ作品と地域のロケ支援活動を「いばらきロケ大賞」として表彰するなど、

「ロケ地いばらき」の魅力を全国に情報発信していく。
議員 思いやりや郷土の誇りを早期から醸成するため、小中高等学校で人間性や規範意識、郷土の歴史を学ぶなど公共心を醸成する道徳教育が大切と考えるが所見を伺う。
教育長 豊かな心を持った人づくりのため、小中高で発達段階に応じた道徳教育に取り組んで



数々の映画などの撮影が行われている坂野家住宅(常総市)

いる。道徳の時間や地域での体験活動を一層充実させ、地域や社会のために貢献し、将来の茨城を担う子どもたちを育てたい。(ほかに、県自然博物館と水海道あすなろの里の連携、水海道有料道路の利用促進施策なども質問)

ことば ※【フィルムコミッション】…ロケの撮影支援やロケの誘致などを行う窓口となる組織。